



「みんなで給食楽しみ」南

大窪小 1人だけの入学式 日

日南市・大窪小(鳥原秀樹校長)で10日、新生1人だけの入学式があった。在校生6人から歓迎を受けた杉田悠馬君(6)は、期待を胸に小学校の門をくぐった。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、式は規模を縮小。約20人を予定していた来賓は1人となり、出席者はマスクを着用した。名前を呼ばれた悠馬君は「はい」と元気よく返事。鳥原校長が「友達と仲良く過ごし、自分の好きなことで1番をとって」とエールを送った。

緊張気味だった悠馬君は、同校に通う姉結愛さん(7)らに励まされ、少しずつリラックス。「みんなで

話した。悠馬君の母清美さん(36)は「早く新型コロナウイルスが終息し、学校で子どもたちが元気に遊べるようになってほしい」と願っていた。市内の小学校15校には本年度388人が入学。現在は臨時休校中で、次の登校日は16日が予定されている。

(横山侑季)